



CHARTERED SEPT.11.1953

# Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO YAMATE

YAMATE YMCA, 2-18-12, NISHIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO TEL. 03-3202-0321 FAX.03-3202-0329

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-18-12 山手YMCA内

2019



2019 - 20 会長主題

## もっと地元を身近に感じようぜ！

あずさ部長	赤羽美栄子(松本)	「あなたの入会時の“ときめき”と多くの経験をワイズのために」
東日本区理事	山田敏明(十勝)	「勇気ある変革、愛ある行動！」
アジア太平洋地域会長	田中博之(東京多摩みなみ)	“ Action! ” “アクション!”
国際会長	Jennifer Jones(オーストラリア)	“ Building today for a better tomorrow ” 「より良い明日のために今日を築く」

会長 浅羽俊一郎 / 副会長 尾内昌吉 / 書記 尾内昌吉 / 会計 中村孝誠・金本伸二郎  
 直前会長 浅羽俊一郎 / ブリテン 功能文夫 / 担当主事 星住秀一

**2019年7月例会**  
 <キックオフ・YMCA サービス・ASF・RBMの月>

と き 7月16日(火) 15:30-17:30  
 ところ 山手センター 101号室

受付 尾内規子さん、飯野さん  
 司会 中村さん  
 開会点鐘 会長  
 モットー・ワイズソング 一同  
 聖句朗読・祈祷 尾内さん  
 ゲスト・ビジター紹介 会長  
 ハッピーバースデー

話し合い 「これからの東京YMCAを考える  
 ～会員の働きを中心に～」

発題者 東京YMCA本部事務局長  
 山添 仰さん

ニコニコ 一同  
 報告・連絡事項 各担当  
 閉会点鐘 会長

当番(第2班) 中村、尾内(規)、飯野

### 7月 HAPPY BIRTHDAY

飯島愛子さん 20日

会費の納入は、会計(中村君)への納入または  
 下記銀行口座への振込みをお願いします。  
 三菱 UFJ 銀行 高田馬場駅前支店  
 普通 3548431 「東京山手ワイズメンズクラブ」

### ワイズメンズクラブ モットー

『 強い義務感をもとう  
 義務はすべての権利に伴う 』

“ To acknowledge the duty  
 that accompanies every right ”

### 今月の聖句

信仰を持って生きているかどうか自分を  
 反省し、自分を吟味しなさい。  
 あなたがたは自分自身のことが分からない  
 のですか。

コリントの信徒への手紙二 13章5節 a

### 6月報告

会員在籍数		13名
例会出席者	メン	9名
	メネット	1名
会員出席率		69%
ゲスト・ビジター		3名
		合計 12名
ニコニコ	7,550円(累計 55,746円)	
B F	国内切手 400g	外国切手 - g



## 6月例会 報告

と き : 6月18日(火) 15:30-16:30

と ころ : 山手センター 101号室

出席者 : 浅羽、飯島(愛)、飯野、尾内、  
尾内(規) 功能、中村、増野、  
星住 9名

ゲスト・ビジター :

越智京子さん(東京たんぼぼ・会長)  
小原史奈子さん(国際・交流事業主任・たんぼぼ)  
福島多恵子さん(元目黒)

3名

計12名

2018-19年度締め括りの例会ということでもあり、「今年度の振り返りと新年度構想」というテーマを掲げたが、余り堅苦しい話しはしなかった。

まず、6月ハッピーバースデーは90歳を元気に迎えられた尾内さんを祝った。「今年はダイヤモンド婚の年、これからも出席第一でまいりますのでよろしく」と尾内さん。

6月で退会される増野肇さんは、「歩くのが困難になっている。山手の例会時間がこの半年間は昼間であったので出席できた。退会後も出られる時は出席したい。」と話された。増野さんにはご専門のサイコドラマで例会を盛り上げていただいたことと、40周年と60周年の年度の会長をしていただいたことが、特に思い出される。

越智さんは入院中の病院から医師の許可を得て出席されたとのことで、感謝である。

以下、皆さんのお話を要約して記すと :

中村さん: 地元の方は年寄ばかりになっているし、若い人はワイズには入ってこない。

増野さん: 音楽など感覚の働きは右脳世界、考えるのは左脳世界、山手でも右脳世界を活用したらもっと楽しくなるのでは。



尾内さん: 教会の人は住まいが遠いなどでなかなか山手にお誘いするのが難しい。

飯島(愛)さん: 教会は土、日に他の行事ができない。ワイズは卓話が面白いというイメージがあった。面白い卓話が聞きたい。また、国際化時代に合わせて英語の先生を呼ぶのはどうか。

功能さん: 話し合いが今年が多かったが、楽しい例会も大事にしたい。

越智さん: 最初は山手クラブに入会して、増野会長、橋本会長の次の会長をやらせていただいた。山手はお世話になったクラブです。

小原さん: 父(世田谷)のコメントだったが越智さんに誘われてたんぼぼに入会した。親と違うクラブだったことが良かった。

## 6月 ヨルダン会 報告

飯野さん：山手は家から近いので良い。卓話が聞きたい。

福島さん：芯が抜けたYMCAだ、と言ってやめた方がいる。どういうところが抜けているのか。信仰を持った人の卓話が聞きたい。

尾内（規）さん：歌がもっとあったらよい。

星住さん：山手センターはリーダー、スタッフが足りない。外国人スタッフを増やす必要がある。

浅羽さん：いつでも集まれるたまり場と地元との接点（例えば町内会）が必要だ。

中村さん：町内会は神社との繋がりが強いからどうか。（まとめ・機能）

### 7月例会発題者 ご紹介

山添 仰（やまぞえ あおぐ）さん

1964年8月26日生（54歳）

1987年4月 東京YMCA入職、英語専門学校勤務

1990年4月 千葉YMCA出向

1996年4月 帰任 国際ホテル専門学校勤務

2004年4月 東陽町センター館長

2004年10月 本部事務局（総務部、人事労務部 担当）勤務

2007年4月 埼玉YMCA出向

2010年4月 帰任 本部事務局（人事労務部・IT 室担当）勤務

2017年4月 本部事務局長（総務部・人事労務部 担当）現在に至る。

○山添さんからは20分前後の発題で、ご自身の会員観・職員観を絡めて東京YMCAの今後の会員像、運動の課題などをお話いただき、その後、みんなで自由に意見を交換し、色々ヒントを掘り起こせれば、と願います。

## おたより

<福島 正さん> 素敵なおブリテン6月号、嬉しく拝見しました。どこのクラブより詳細に記述された区大会の記事に、参加したような気分になりました。

<上妻英夫さん>

「梅雨晴間 オギヤ<sup>いもひまご</sup>ーオギヤ<sup>いもひまご</sup>ーと妹曾孫」

赤子の泣き声 何十年ぶりに聞きました。丁度生後25日の男の子、手を握りしめ泣いていました。懐かしかった。

と き：6月26日（水）14：30—16：00

ところ：山手センター

出席：浅羽、上妻、尾内、機能、中村 5名

議題：

#### 1、例会の時間と会場

・若い人も高齢者も出られるのは夜である。しかし、今の山手の仲間では昼間の方が集まりやすい。

・山手センター101号室は、夜はホテル学校が使用していて、空きがない。昼間も15時までにはホテル学校が使用している。しかし、15：30からは空いていて、利用可能である。

・101号室で15：30—17：30に開催とし、15：00—15：30の間に会場設営を行う。

#### 2、例会の茶菓、ビジター費

昼間開催なので食事はないが、代わりに茶菓は用意したい。ビジター費は300円とする。

#### 3、クラブ会費の引き下げ

男性月額5,000円を4,000円に変更する。

女性月額4,000円を3,000円に変更する。

#### 4、あずさ部第1回評議会

7月13日（土）会場：甲府ロイヤル会館  
13：30～ 評議会

15：50～17：30 懇親会

ホスト：甲府21クラブ

#### 5、7月例会について

これからの会員活動の在り方について、東京Yの方をお招きして、共に考える。

#### 6、8月納涼例会

8月24日の東京YMCA夏祭り（東陽町）に合流する。

#### 7、部長公式訪問

9月17日（火）例会に、赤羽あずさ部長が公式訪問で出席される。

#### 8、合同例会の企画

合同例会を年内に企画したい。

#### 9、多文化共生プログラムの継続

前年度に続いて多文化共生プログラムを展開したい。

#### 10、会計報告

中村会計担当から収支ともに順調であることの説明があった。

#### 11、浅羽さんの夏季予定

7月18日—8月28日 在ジュネーブ

以上

## 2019-20 年度 会長活動方針

浅羽俊一郎

会長主題：「もっと地元を身近に感じようぜ！」

私たち東京山手クラブは昨年度数ヶ月に渡ってサービスクラブとしてのこれからのあり方、活動について話し合いました。高齢化というハンディはあってもYMCA サービスは出来る。そして話し合いの中から私たちは「地元を身近にする」「地域の多文化共生」を二本柱に活動を考えていくことにしました。

奇しくも山手 YMCA でも地域のニーズを見直す作業を進め始めています。そこで私たちは地元在住の外国籍の人たちと住民が交流し、相互理解を促進する場を私たちに提供できないか、考えていきます。そのためにもまずは外国籍の人たちの現状をしっかり学ぶことから始めていきたいと思えます。

活動の具体化にはクラブ内だけでなく、共感してくれる他クラブ、YMCA の会員や地元の人たちにも相談しながら進めたいと思えます。これからもメンバーの賜物を生かしてクラブを盛り上げ、他クラブのメンバーとの交流の機会をも大切にしたいと思えます。

他方、会員増強については「会友」を増やす方向で進めていきたいと考えています。

最後に、一人のワイズメンとして付け加えたいことがあります。ワイズダム喜びは「サービス」と「フェロシップ」だと言われますが、それにもう一つ「自己啓発」を加えたいと思えます。私はワイズにいて学んだことが沢山あります。でもそれは決して当たり前でなく、ワイズなればこそだと気がついたのは最近のことです。じきに古希を迎える私より年配の先輩メンが青年よろしく熱心に議論し、大会やイベントをきちんと運営する。報告書を定期的に作成する等々。皆ワイズダムがあつてのことでしょう。ということで、これからもワイズダムで学び、出会い、視野を拓げ、自分なりに良くなっていきたいと思えます。

今年度もよろしくお願ひします。

## 福村さんと増野さんに感謝

福村佐和子さんと増野 肇さんのお二人が、高齢と健康上の理由で6月末をもって退会されました。

福村さんは青春時代に野尻キャンプに参加しており、山手クラブには田辺正忠ワイズのお勧めで1979年頃に入会されました。

増野さんは1979年に宇都宮クラブのチャーターメンバーになられ、1991年に山手に転入会されました。

お二人ともにワイズ歴40年という方々でした。これまでのお交わりを感謝し、ご健康をお祈りします。

## YMCAニュース

### 1. ウォーターセーフティーキャンペーン

水の事故から子どもたちを守るため、全国のYMCAは30年以上にわたり、毎夏「ウォーターセーフティーキャンペーン」を開催しています。

東京YMCAでは、6月のキャンペーン期間中、水上安全の知識を紹介した「ウォーターセーフティーハンドブック」を小学校などに広く配布しました。6月16日には山手コミュニティーセンターとウエルネス東陽町の2か所で、地域の幼児・小学生とその保護者たちを対象に着衣泳体験会を開催し、水の事故から身を守る方法等を伝える無料プログラムを実施しました。

### 2. 第22回会員芸術祭

6月22日、オープニングセレモニーが東陽町センターで開催されました。開幕のテープカット、菅谷功先生（新槐樹社準委員）による講評、ウクレレ演奏等があり、出展者同士の交流がはかられました。今回は47名70作品の出展があり、会期中は会員やワイズメンズクラブの皆さんに受付等のご協力をいただきました。

### 3. 山手秋まつり（バザー）・クリスマス会

昨年度は実施できなかった恒例のバザーですが、今年は10月27日（日）に実施します。

会員クリスマス会（大人対象）は12月1日（日）に実施します。

（星住秀一）